

[124]語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2202921>

出版情報：語文研究. 124, 2017-12-25. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

語文研究

第二百四号

平成二十九年十二月

源氏物語竹河卷「手にかくる」の和歌の本文異同と解釈	工藤重矩	1
徳川吉宗の文教デザイン ——『六論衍義大意』研究ノート——	川平敏文	14
最末期〈藤栗毛もの〉合巻の一受容実態考 ——『弥次北八横濱久里毛』『横濱栗毛』二編の絵組と本文齟齬現象をめぐって——	康志賢	34
副詞「どうやら」の史的変遷	川瀬卓	56(二)
会員著書紹介		57
学会彙報		62
